

平成22年5月号

vol.28

にしじま通信

編集者 西島由紀恵

「春に3日の晴れ間なし」といいますが、気候の変化がめまぐるしい毎日ですね。ただ木々の若葉たちを見ていると、一雨ごとに、エネルギーをたくわえているように感じます。みなさま、お元気でお過ごしですか。



先日、東京より40才台くらいのご夫婦がお見えになりました。

なんでも、今度、金沢で陶器のお店を開くらしいのですが、お店に古材や古民具を飾りたいとのことで、お買い求めいただきました。

「なんでまた、東京からわざわざ福井まで・・・？」とお聞きすると、インターネットで検索していて、わたしのブログに、たどり着いたのだそうです。なんか、感激でしたね！ インターネットがなければ、決して出会うことのないお客様ですから・・・

みなさまも、インターネットが出来る環境でしたら、ぜひ、うちのホームページみてくださいね。「細腕繁盛記」がわたしのブログです。毎日の出来事や、仕事や木のことを書き綴っております。

〒919-0621 あわら市市姫 5-6-33

西島木材株式会社

リフォームハンズにしじま

西島和之一級建築士事務所

フリーダイヤル 0120-430-150

H・P Nishijima-wood.co.jp



ちょっと

……木になるおはなし……

生徒にも先生にもやさしい木造校舎

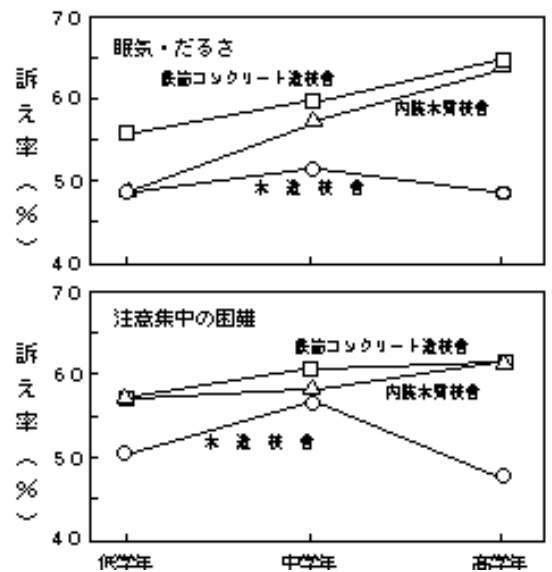
ここ最近、木造校舎とはいかないまでも、校舎の内装の木質化が増えてきているように思います。福井新聞でも、よく目にしました。

ここに木造の校舎と鉄筋コンクリート造の校舎で、小学生を対象とした「眠気とだるさ」および「注意力集中の困難さ」についての調査結果があります。

「眠気やだるい」と訴える生徒は、木造校舎の方が鉄筋コンクリート造校舎よりも少ないことがわかります。また、鉄筋コンクリート造校舎でも内装部分を木材で覆うことにより、疲労度が低下することもわかりました。

また、教師の蓄積的疲労、すなわち気力の減退について調査した結果、子どもの場合と同様に、木造校舎の方が鉄筋コンクリート造に比べて疲労の少ないことがわかりました。

そして、勤務年数が長くなるにつれて、木造の場合は変わりませんが、鉄筋コンクリート造では、明らかに疲労がたまって行くことがわかります。このように、木材は教育環境に優れていることがわかりました。(日本木材学会第4期分科会報告書より)



元気あばさんの
おすすめレシピ

サクサク天かすの 卵とじ♪

節約! 簡単!



《材料》

- 玉子・・・2個
- 天かす・・・1つかみ程度
- きざみネギ・・・適量
- 塩コショウ・・・ひとつり
- マヨネーズ or めんつゆ・・・小さじ1

《作り方》

1. 天かすをフライパンで乾煎りします。色が軽い黄金色になり、油が出てくるようになったら、取り出す。フライパンの油をふき取る。
2. 玉子をボウルに割り入れ、塩コショウ、マヨネーズかめんつゆを加えて、かき混ぜる。
3. フライパンにサラダ油をひき、玉子を入れ、半熟状になったらネギを加え火を止める。仕上げに天かすを絡めて、出来上がり。